

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



# 豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第89号 R5. 3. 1

## 地域に笑顔を！地域を笑顔に！

～「第2弾！！スマホ教室」開催～



第83号でお知らせした吉川中学校の生徒による「スマホ教室」。前回の開催が好評だったことを受け、吉川中学校生徒会が“もっと地域の力になりたい”と2回目の開催となりました。

当日は、開始10分前にすでに行列ができるほどの盛況ぶりで、開始時刻を繰り上げて実施されました。今回も「ビデオ通話したい」「写真を保存する方法は？」「QRコードはどうやって読み取るの？」といった地域の方の質問に、親身になって応えていました。

また、今回は町が実証実験を行っている乗り合いの車「ハニタス」の利用方法を、中学生がレクチャーをしてくれました。乗車を希望する地域の方に、よく利用する乗車場所を「お気に入り」に登録する方法を教えるなど、中学生が町とタッグを組んで、町の活性化に一役買ってくれました。

参加した中学生は「感謝されるとすごくうれしい。」「みんないい人ばかりでした。」と、充実感に満ちた表情で語ってくれました。地域の方からは「みんなの笑顔がすてきですね。」という声。翌日には、「次回の開催はいつですか。ぜひ参加したいです。」と学校に直接お問い合わせがあったそうです。

吉川中学校の生徒も地域の方も、参加したみんなが笑顔になる心温まる取組みでした。



当日の様子は、2月15日（水）NHK「ほっと関西」『しあわせニュース』のコーナーで放映されました。

放映を見逃された方は、下記のURLにアクセスいただくと動画が見られます。（お使いのパソコンや通信の環境によってはご覧になれない場合があります。）

<https://www3.nhk.or.jp/kansai-news/20230215/2000071109.html>

## 色も形も英語で言えるようになりました！ ～保育所、幼稚園、認定こども園での英語活動より～

豊能町と連携協力を行っている桃山学院教育大学より安井茂喜教授とデッカー・ウォーレン・オサーリバン准教授にお越しいただき、町内3か所の保育所、幼稚園、認定こども園にて英語活動を行いました。5歳児クラスの担任の先生とデッカー・ウォーレン先生による英語での授業は、3回目の実施を2月14日（火）に終え、今年度は終了となりました。子どもたちは回数を重ねるうちに、自信をもって英語を口にするできるようになりました。その成長ぶりには、驚かされます。子どもたちの身近な存在である園所で飼育している「昆虫」の名称の習得から始まり、色や形の表現の仕方、所によっては動物の名称も習得した園所もありました。子どもたちは、普段遊んでいる「色おに」を英語バージョンで体験したり、「引っ越しゲーム」を色と形を英語で聞き取りながら、楽しんでいました。これからもあらゆる機会に英語に触れ、親しんでほしいと思います。今後の成長がとても楽しみな子どもたちです。



## 教育委員の学校・園訪問

コロナ禍で開催できていなかった「教育委員の学校・園訪問」を2月14日に実施しました。今回は、東地区の学校・園を訪問しました。

午前中は、昨年4月に開校した分離型小中一貫教育校の「東能勢小中学校」を訪問し、5～9年生の教科担任制の授業を見学しました。

午後は、認定こども園「ふたば園」で、5歳児の英語活動の公開保育を参観しました。

参加された教育委員さんからは「子どもたちが集中して授業を受けている。」「教科担任制の授業は、各先生方が色々と工夫して授業をされている。」という感想をいただきました。



## PTA 団体表彰を受賞しました！ —吉川小学校 PTA—

この度、吉川小学校 PTA が、日本 PTA 全国協議会より団体表彰を受賞しました。

昭和 23 年設立以来、多年にわたり地域と一体となって教育の進展に努められた功績が認められました。

受賞、おめでとうございます。

